

令和5年9月23日（土・祝）～12月10日（日）

## 企画展「筑後川遺産-城島の酒蔵・田主丸の祭り-」

久留米市は、令和3年度、歴史遺産（文化財）の保存・活用を進めるため、地域や行政などの多様な担い手が協働する取り組みとして「筑後川遺産」の登録制度を設けました。「筑後川遺産」とは、悠久の大河・筑後川の恩恵に育まれた歴史・文化を背景とする、様々なストーリーでつながれた歴史遺産の関連のことをいいます。

この企画展では、令和5年3月31日に初めて「筑後川遺産」登録を行った『城島酒蔵ものがたり』と『田主丸・祭りの賑わう里～地域をつなぐ SDGs』を、実物資料や関連パネルを通し紹介しました。



筑後川遺産登録第1号

### 城島酒蔵ものがたり

筑後平野の良質な米と水に恵まれ、城島の酒造りは、江戸時代から始まりました。筑後川の水運は久留米藩が支配しており、年貢米の上方輸送のため、若津には大きな港も造られ、下流域で多くの産業が繁栄しました。明治・大正時代になると経営に成功し、財力を得た蔵元の多くは、その財を地域のインフラ整備や人材育成に使いました。酒造りの発展が、城島の地域産業（農業・瓦造・木工業）や文化芸術を育て、酒造りがまちづくりにつながり、今でも見事な蘆の酒蔵や酒造り関係の産業遺産が多く残されています。



筑後川遺産登録第2号

### 田主丸・祭りの賑わう里～地域をつなぐ SDGs

田主丸町では、南に耳納連山、北に筑後川、その間に広がる平地など豊かな自然に恵まれ、昔から果樹・植木・苗木・米・麦・野菜など多彩な農業が営まれています。これを背景に、今も年間200以上ものご神事や伝統行事など、数多くの地元の祭りが残ります。しめ縄など必要なものは地元で入手できる材料を使う地産地消が実践され、また五穀豊穡を願い感謝する神事をお世話することが、今も人々の関係を深める大切な地域行事として認識されています。すなわち、祭りは地域における自然・産業・社会の各資源が連関して初めて持続可能であり、祭りはローカル SDGs を示すバロメーターです。

CHIKUGO RIVER HERITAGE KURUME

筑後川遺産

企画展

# 筑後川遺産

「城島の酒蔵・田主丸の祭り」



田主丸・祭りにぎわう里  
～地域をつなぐSDGs



城島酒蔵ものがたり



入場無料

令和5年(2023) 9月23日(土祝) ~ 12月10日(日)

開場時間 | 午前10時～午後6時  
休館日 | 水曜日、第4木曜日

久留米市立六ツ門図書館展示コーナー

主催 | 久留米市、久留米市教育委員会  
共催 | 久留米市西部ツーリズム協議会、田主丸・未来創造会議

# 筑後川遺産 - 城島の酒蔵・田主丸の祭り -

## 筑後川遺産とは



久留米市内には、悠久なる大河「筑後川」の恩恵に恵まれた歴史遺産(文化財)が数多く広がっており、それぞれの遺産に歴史や文化を背景とする物語があります。その様々な物語でつながれた歴史遺産の関連が「筑後川遺産」です。市民と市が連携して歴史遺産を見つけ、守り、活かし伝えていくため、令和3年度に筑後川遺産登録制度がスタートしました。そして、令和5年3月31日に「城島酒蔵ものがたり」と「田主丸・祭りの賑わう里～地域をつなぐSDGs」の2件が、初めて筑後川遺産に登録されました。

### 登録第 1 号

## 城島酒蔵ものがたり

「東の灘、西の城島」と称されるほど盛んだった酒造りは、自然・人・地域のつながりを深め、地域の産業や芸術文化を育てました。本展では、酒造りの工程や歴史、酒造りによって発展した産業や文化について紹介します。



酒蔵の風景 (花の露)



三潞高等学校



旧三潞銀行



大川鉄道4号機関車  
(市指定文化財)

### 登録第 2 号

## 田主丸・祭りの賑わう里 ～地域をつなぐSDGs

田主丸には、年間200を超える祭り(神事や伝統行事)が残っています。本展では、古記録や写真・祭具などを通して、自然・産業・社会の各資源の連関により持続可能となっている祭りを、地域をつなぐSDGsとして紹介します。



獅子舞・獅子打ち



夜渡 (よど)



堂籠り (どうごもり)



虫追い祭

## 久留米市立 六ツ門図書館展示コーナー

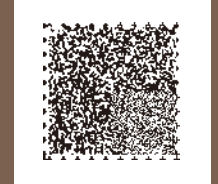
入 場 無 料

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町 3-11 くるめりあ六ツ門5階  
TEL | 0942-27-9281 FAX | 0942-27-7281

■ JR久留米駅から徒歩約15分 ■ 西鉄久留米駅から徒歩約10分

■ バス停「六ツ門・シティプラザ前」から徒歩約2分

■ くるめりあ六ツ門地下駐車場・トラストパーク六ツ門駐車場にご駐車の場合、「くるめりあ六ツ門」利用サービスとして2時間無料になります。図書館カウンターで、お持ちいただいた駐車券に利用証明スタンプを押印いたします。その後1階インフォメーションカウンターにて割引処理をご依頼ください。



音声コード  
(Uni-Voice)